

立命館大学大学院

2021年度実施 入学試験

博士課程前期課程

文学研究科

人文学専攻/中国文学・思想専修

入試方式	実施月	コース	専門科目		外国語 ※英語・中国語(漢文・現代中国語)のうちから1科目を選択		
			ページ	備考	科目	ページ	備考
一般入学試験	9月	研究一貫	×		英語	×	
					中国語	×	
	2月	研究一貫	×		英語	×	
					中国語	×	
	9月	高度専門	×				
	2月		×				
社会人入学試験	9月	研究一貫	×				
	2月		×				
	9月	高度専門					
	2月						
外国人留学生入学試験	9月	研究一貫	P.1～				
	2月		×				
	9月	高度専門	×				
	2月		×				
学内進学入学試験	9月	研究一貫					
		高度専門					
学内進学入学試験 (大学院進学プログラム履修生対象)	2月	研究一貫					
		高度専門					
APU特別受入入学試験	9月	研究一貫					
		高度専門					

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
 斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

立命館大学大学院
2021年度実施 入学試験
博士課程後期課程

文学研究科

人文学専攻/中国文学・思想専修

入試方式	実施月	科目	ページ	備考
一般入学試験	2月	英語	×	
		中国語 (漢文・現代中国語)	×	
外国人留学生入学試験	9月			
	2月			
学内進学入学試験	2月			

【表紙の見方】

×・・・入学試験の実施がなかった等の理由で入学試験問題の作成がなかったもの、または、問題を公開しないもの
斜線・・・学科試験(筆記試験)を実施しないもの

※試験終了後、ホッチキスで綴じること(太線の4箇所)

2022年度 立命館大学大学院文学研究科入学試験問題

2021年9月11日

博士課程前期課程 人文学専攻
中国文学・思想専修

「専門科目」

全 5 ページ

●受験上の注意

- ① 試験中、冊子をばらしても構わないが、終了後再び綴じて提出すること
(ホッチキスを貸与します)
- ② 全ての用紙に受験番号、氏名等を記入し、提出すること

●試験中の持込許可物件について

- ① 筆記用具、受験票、時計以外の持込は認めない



文学研究科入学試験答案用紙

専攻・専修名	課程	科目	コース	受験番号	氏 名
人文学専攻 (中国文学・思想専修)	前期課程	専門科目	☐ 研究一貫 ☐ 高度専門		

※入試方式が「一般入学試験」の受験生は問一、二、三―(A)を、「外国人留学生入学試験」の受験生は問一、二、三―(B)、四を解答しなさい。「解答はすべて答案用紙2頁以降に、設問番号を明記(「問一―①」など)した上で記入すること。解答は縦書き」

問一 次の①～⑩の書籍または作品について、それぞれの撰者または編者の姓名を漢字で書きなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ① 史記 | ② 三都賦 | ③ 法言 | ④ 六一詩話 |
| ⑤ 樂府詩集 | ⑥ 長恨歌 | ⑦ 捕蛇者説 | ⑧ 浩然齋雅談 |
| ⑨ 詞源 | ⑩ 中原音韻 | | |

問二 次の①～⑩の項目について、知るところを簡潔に説明しなさい。

- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| ① 荀子 | ② 楚辭 | ③ 三曹 | ④ 陶淵明 |
| ⑤ 悼亡詩 | ⑥ 近體詩 | ⑦ 傳奇小説 | ⑧ 陸游 |
| ⑨ 散曲 | ⑩ 詞林正韻 | | |

問三

(A) 次の①～⑥の設問のうち、二問を選んで答えなさい。(「一般入学試験」の受験生のみ)

(B) 次の①～⑥の設問のうち、一問を選んで答えなさい。(「外国人留学生入学試験」の受験生のみ)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ① 墨家思想について概説しなさい。 | ② 南朝の詩について概説しなさい。 |
| ③ 唐宋詞について概説しなさい。 | ④ 陽明學について概説しなさい。 |
| ⑤ 志怪小説について概説しなさい。 | ⑥ 清代の學術について概説しなさい。 |

問四 次の文章の、①は現代日本語に訳し、②は書き下し文に直しなさい。(「外国人留学生入学試験」の受験生のみ)

① 臥喜晚起、而當關呼之不置、一不堪也。抱琴行吟、弋釣草野、而吏卒守之、不得妄動、二不堪也。危坐一時、痺不得搖、性復多蟲、把搔無已、而當裹以章服、揖拜上官、三不堪也。素不便書、又不喜作書、而人間多事、堆案盈机、不相酬答、則犯教傷義、欲自勉強、則不能久、四不堪也。

② 又每非湯武而薄周孔、在人間不止此事、會顯世教所不容、此甚不可一也。剛腸疾惡、輕肆直言、遇事便發、此甚不可二也。

嵇康《與山巨源絕交書》

(梁昭明太子撰『文選附考異』、藝文印書館、一九七六年)